

HeartCore
メールマガジン管理機能操作マニュアル
November 2016 Ver1.0

改訂履歴

	改訂日	改訂内容
初版	2016年11月	新規作成

目次

1. 本文書の目的と対象ライセンス	- 4 -
1.1 目的.....	- 4 -
2. 作成手順	- 4 -
2.1 メールマガジン機能とは？.....	- 4 -
3. メールマガジンの登録	- 4 -
3.1 メールマガジングループの登録.....	- 4 -
3.2 メールマガジンユーザの登録.....	- 6 -
3.3 メールマガジンコンテンツの作成.....	- 7 -
3.4 メールマガジンの配信設定.....	- 7 -
4. メールマガジンユーザ検索、CSV ダウンロード	- 10 -
4.1 メールマガジンユーザの検索.....	- 10 -
5. メールマガジンユーザの CSV インポート	- 11 -
5.1 メールマガジンユーザの CSV インポートについて.....	- 11 -
6. メールマガジンユーザ登録コンテンツの作成	- 12 -
6.1 利用パラメータについて.....	- 12 -
6.2 登録フォームのコンテンツ作成.....	- 13 -
7. メールマガジン環境設定	- 15 -
7.1 メールマガジン機能に関する環境設定について.....	- 15 -
8. メールマガジン用変換パラメータ	- 18 -
9. メールマガジンユーザ「更新」、「削除」について	- 18 -
10. メールマガジンパスワード確認	- 19 -
11. メールマガジンパスワード変更	- 19 -
12. メールマガジンメールアドレス変更	- 19 -
13. メールマガジンバリデーション機能	- 20 -

1. 本文書の目的と対象ライセンス

1.1 目的

本文書は、弊社がお客様に納品する CMS パッケージ製品「HeartCore」における、メールマガジン機能の操作方法を説明する文書です。

お客様が実際に本機能を利用するにあたり、本文書を参照することで、該当機能を一通り操作できることを目的としております。

※ JSP 版のみの提供となります。

2. 作成手順

2.1 メールマガジン機能とは？

メールマガジン機能とは、HeartCore でメールマガジングループを作成し、特定のユーザへ配信日時を設定したメールを自動送信する機能です。

メール配信日を設定する事で、事前に設定した内容をメール配信する事が可能です。

3. メールマガジンの登録

3.1 メールマガジングループの登録

メールマガジン機能では、グループ管理を行い、管理グループへメール配信を行いますので、メール配信を行うメールマガジングループを作成登録します。

- ① 画面上部のメニューバー内の「設定」をクリックします。



- ② サイドメニューの「メルマガグループ管理」をクリックします。

- ③ 一覧右上の「新規追加」ボタンをクリックします。



- ④ メールマガジングループ登録画面で「メールグループ」、「配信元アドレス」、「送信者名」を入力し「保存」ボタンをクリックして、メールマガジングループを登録完了します。

※本説明ではメールマガジン機能を利用するにあたり必要な部分のみを説明します。

メールマガジングループ登録
メールマガジングループの登録を行います。

メールグループ

送信元アドレス

送信者名

管理者用通知メールテンプレート

登録時:

更新時:

削除時:

管理ユーザグループ

追加ユーザ

- (1) **メールグループ** : メールマガジン管理グループ名を任意名で登録します。
- (2) **送信元アドレス** : 送信されるメールアドレスを登録します。
- (3) **送信者名** : 表示される送信者名を登録します。
- (4) **管理者用通知メールテンプレート** :
 - 登録時 : ユーザ登録時に管理ユーザグループに通知するメールのテンプレートを指定します。
 - 更新時 : ユーザ更新時に管理ユーザグループに通知するメールのテンプレートを指定します。
 - 削除時 : ユーザ削除時に管理ユーザグループに通知するメールのテンプレートを指定します。
- (5) **管理ユーザグループ** : 管理者ユーザグループを指定します。
- (6) **追加ユーザ** : 追加管理者ユーザのメールアドレスを指定します。

3.2 メールマガジンユーザの登録

メールマガジンを配信するユーザを登録します。

※メールマガジン機能では、HeartCore で管理されているユーザデータベースのユーザとは別にメールマガジン用のユーザを登録する必要があります。

- ① サイドメニューの「メルマガユーザ管理」をクリックします。
- ② 一覧右上の「新規追加」ボタンをクリックします。



- ③ メールマガジンユーザ登録画面でメルマガユーザの情報を入力し「保存」ボタンをクリックして、メールマガジングループを登録完了します。

保存

メルマガユーザ登録

メルマガユーザの登録を行います。

名前

メールアドレス

メールグループ

性別

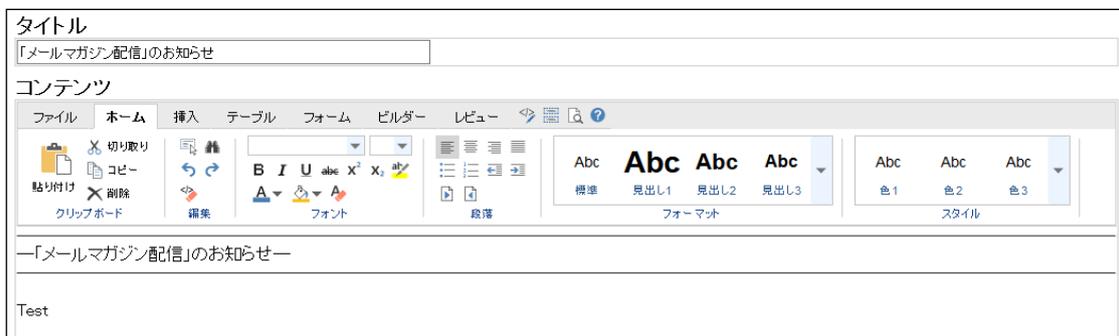
生年月日

パスワード

- (1) **名前**：対象ユーザの名前を設定する事が出来ます。
- (2) **メールアドレス**：対象ユーザのメールアドレスを設定する事が出来ます。
- (3) **メールグループ**：登録するメールマガジングループを設定する事が出来ます。
- (4) **性別**：対象ユーザの性別を設定する事が出来ます。「1:男性、2:女性」
- (5) **生年月日**：対象ユーザの生年月日を設定する事が出来ます。(「-」区切り)
※生年月日は「yyyy-mm-dd」形式の入力となります。
- (6) **パスワード**：対象ユーザのパスワードを設定する事が出来ます。

3.3 メールマガジンコンテンツの作成

配信するコンテンツを任意のグループ（タイプ）に作成します。



3.4 メールマガジンの配信設定

- ① 画面上部のメニューバー内の「コンテンツ」をクリックします。



- ② サイドメニューの「メールマガジン」をクリックします。
- ③ メールマガジン一覧右上の「新規追加」ボタンをクリックします。



- ④ メールマガジン登録画面でメール配信コンテンツ情報を入力し「保存」ボタンをクリックして、メールマガジンを登録完了します。

保存

メールマガジン登録
メールマガジンの登録を行います。

コンテンツ
 ※テキストメールを利用する場合は、本項目は選択しないでください。

メールグループ

タイトル出力内容
 コンテンツのタイトルを使用 直接入力

メールタイトル

テキスト出力内容
 コンテンツのサマリーを使用 直接入力

テキストメール本文

配信スケジュール

- (1) **コンテンツ** : 配信するコンテンツを選択します。
- (2) **メールグループ** : 配信対象のメールグループを選択します。
- (3) **タイトル出力内容** : 「コンテンツのタイトルを使用」または「直接入力」を選択します。
- (4) **メールタイトル** : 「直接入力」を選択した場合、入力可能となる。
- (5) **テキスト出力内容** : 「コンテンツのサマリーを使用」または「直接入力」を選択します。
- (6) **テキストメール本文** : 「直接入力」を選択した場合、入力可能となる。
- (7) **配信スケジュール** : メールマガジンの配信日を設定します

- ⑤ メールマガジン登録後、メールマガジン一覧画面で、登録されているメールマガジンを一覧で確認可能となります。

メールグループ	コンテンツ	配信スケジュール	配信日	配信予約状況	
MailGroup	「メールマガジン配信」のお知らせ	2016-09-28 18:00		配信予約なし	<input type="button" value="コピーして新規作成"/> <input type="button" value="配信予約"/> <input type="button" value="更新または削除"/>

- ⑥ 登録されているメールマガジンを配信する場合には、メールマガジン一覧画面の「配信予約」リンクをクリックします。

メールグループ	コンテンツ	配信スケジュール	配信日	配信予約状況	
MailGroup	「メールマガジン配信」のお知らせ	2016-09-28 18:00		配信予約なし	<input type="button" value="コピーして新規作成"/> <input style="border: 2px solid red;" type="button" value="配信予約"/> <input type="button" value="更新または削除"/>

- ⑦ メールマガジン配信予約画面では、「送信先アドレス」「送信先ユーザ名」を入力後、「テストメール送信」ボタンをクリックする事でメールマガジン配信前に、送信テストする事が可能です。メールマガジン配信を予約する場合は「予約する」ボタンをクリックします。

メールマガジン配信予約

メールマガジンの配信予約を行います。予約すると現在のコンテンツを元にメールを送信します。
(予約後のコンテンツ変更は反映されませんのでご注意ください。)

コンテンツ	「メールマガジン配信」のお知らせ
メールグループ	MailGroup
タイトル出力内容	コンテンツのタイトルを使用
テキスト出力内容	コンテンツのサマリーを使用
配信スケジュール	2016-09-28 18:00
配信予定日	

テストメール送信
確認用テストメールが送信できます。送信先アドレス、送信先ユーザ名を入力してください。

送信先アドレス

送信先ユーザ名

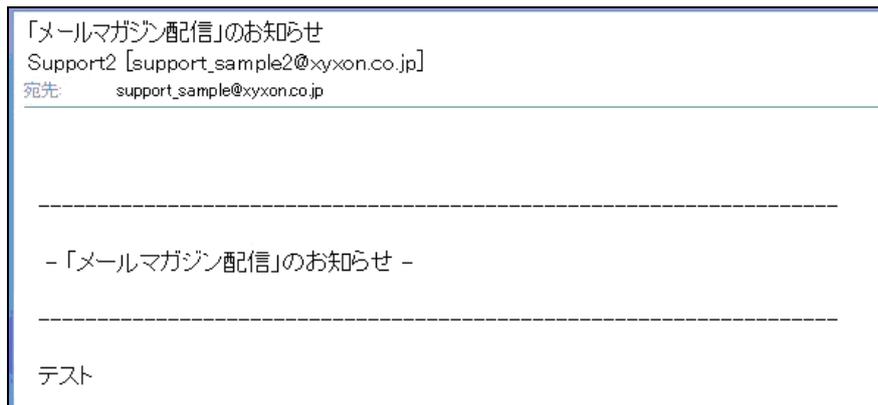
- ⑧ 配信予約されたメールマガジンは、メールマガジン一覧画面の「配信状況予約」で確認可能です。

メールグループ	コンテンツ	配信スケジュール	配信日	配信予約状況			
MailGroup	「メールマガジン配信」のお知らせ	2016-09-28 18:00		配信予約中	コピーして 新規作成	配信予約	更新または 削除

- ⑨ 配信後のメールマガジンは「配信予約状況」で「配信終了」と表示されます。

メールグループ	コンテンツ	配信スケジュール	配信日	配信予約状況			
MailGroup	「メールマガジン配信」のお知らせ	2016-09-28 18:00	2016-09-28 18:00:03	配信終了	コピーして 新規作成	配信結果	

受信されたメールデータ



※メールマガジン配信予約を行うと、以後のコンテンツ更新は無効となる。

よって、コンテンツの変更、およびメルマガ配信の変更(配信日等)する場合は配信予約をしていない状態で行うこと。(配信予約をしても、実際の配信前であれば、予約の取り消しは可能)

※メールマガジンの配信は HeartCore 上で別スレッドを起動する方法で行われます。

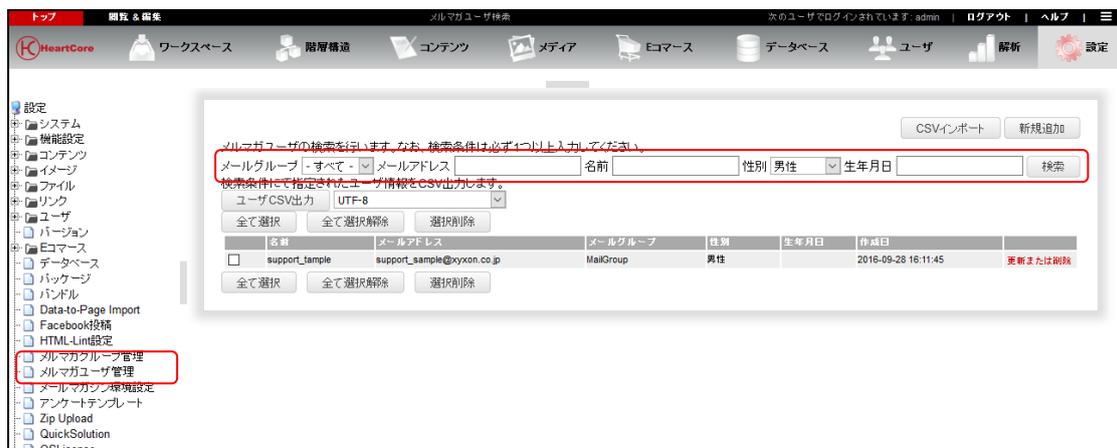
その為、配信予約は Tomcat の再起動等が行われると失われるため、改めて配信予約を設定しなおす必要がございます。

4. メールマガジンユーザ検索、CSV ダウンロード

4.1 メールマガジンユーザの検索

登録されているメールマガジンユーザを検索し、登録されているメールマガジンユーザをCSV形式でダウンロードします。

- ① サイドメニューの「メルマガユーザ管理」をクリックします。
- ② 一覧で検索するキーワードを一つ選び「検索」ボタンをクリックすると設定したキーワードにマッチするユーザを検索する事が出来ます。



※上図は、「男性」キーワードを選択後に検索を行った例となります。

- ③ 登録ユーザを「ユーザ CSV 出力」ボタンより CSV 形式でダウンロードが可能となります。ダウンロードする際は、文字コードを選択後に実行して下さい。

検索条件にて指定されたユーザ情報をCSV出力します。

ユーザ CSV出力 windows-31j

CSV 形式でダウンロードした結果

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	id	名前	メールアドレス	メールグループ	性別(1:男性、2:女性、空白:不明)	生年月日	パスワード	作成日	更新日
2	1	support_tample	support_sample@xyxon.co.jp	MailGroup		1		2016/9/28 16:11	
3									
4									
5									

5. メールマガジンユーザの CSV インポート

5.1 メールマガジンユーザの CSV インポートについて

- ① サイドメニューの「メルマガユーザ管理」をクリックします。
- ② 「CSV インポート」ボタンをクリックします。



トップ 閲覧 & 編集 メールマガジンユーザ検索 今のユーザでログインされています: admin ログアウト ヘルプ

設定 システム 機能設定 コンテンツ イメージ ファイル リンク ユーザ バージョン エコマース データベース ユーザ 解析 設定

設定

- システム
- 機能設定
- コンテンツ
- イメージ
- ファイル
- リンク
- ユーザ
- バージョン
- エコマース
- データベース
- パッケージ
- パネル
- Data-to-Page Import
- Facebook投稿
- HTML-Link設定
- メルマガグループ管理**
- メルマガユーザ管理**
- メルマガジン連携設定
- アンケートテンプレート
- Zip Upload
- QuickSolution
- QSLicense

メルマガユーザの検索を行います。なお、検索条件は必ず1つ以上入力してください。

メールグループ: メールアドレス: 名前: 性別: 生年月日:

検索条件にて指定されたユーザ情報をCSV出力します。

ユーザ CSV出力 UTF-8

全て選択 全て選択解除 選択削除

名前	メールアドレス	メールグループ	性別	生年月日	作成日
全て選択	全て選択解除	選択削除			

CSVインポート 新規追加

- ③ CSV インポート画面で、参照ボタンより、インポートする CSV ファイルを選択した後、CSV ファイルの文字コードを選択して、「CSV インポート」ボタンを実行して下さい。

CSVインポート

メルマガユーザ情報をCSVファイルからインポートします。

CSVインポート

参照... result.csv UTF-8

先頭行をヘッダ行とする。

※csv ファイル以外をアップした場合は、何も処理を行いません。

6. メールマガジンユーザ登録コンテンツの作成

通常のコンテンツページより、「mailmagazine.jsp」を利用する事で、メールマガジンで使用するメルマガユーザを登録する事が可能です。

6.1 利用パラメータについて

メルマガユーザ登録フォームで利用するパラメータ一覧

パラメータ名	内容	備考
username	ユーザの名前	
email	メールアドレス	
groupname	メールグループ名	複数パラメータ送付時は各グループに同一内容を登録
sex	性別	男性:1、女性:2
birthday	生年月日	
password	パスワード	

制御パラメータ

パラメータ名	内容	備考
redirect	登録後に表示させるコンテンツ ID	

6.2 登録フォームのコンテンツ作成

以下、登録フォームコンテンツの作成例となります。

```
<form action="/mailmagazine.jsp" method="POST">
メルマガ登録<br />
<p>購読内容</p>
<p><input type="checkbox" name="groupname" value="MailGroup" />メ
ールマガジン</p>
<p>メールアドレス</p>
<p><input type="text" name="email" /></p>
<p>名前</p>
<p><input type="text" name="username" /></p>
<p>性別</p>
<p>
<select name="sex">
<option value="1">男性</option>
<option value="2">女性</option>
</select></p>
<p>生年月日</p>
<p><input type="text" name="birthday" /></p>
<p>パスワード</p>
<p><input type="text" name="password" /></p>
<br />
<input type="submit" value="登録" />
<input type="hidden" name="redirect" value="ID" />
</form>
```

- ① 作成した登録フォームのコンテンツでユーザ登録を行います。

メルマガ登録	
購読内容	
<input checked="" type="checkbox"/> メールマガジン	
メールアドレス	
<input type="text" value="test@yxon.co.jp"/>	
名前	
<input type="text" value="てすと"/>	
性別	
<input type="text" value="女性"/>	
生年月日	
<input type="text" value="2011-01-01"/>	
パスワード	
<input type="text"/>	
<input type="button" value="登録"/>	

- ② 送信したデータは、メールマガジンユーザ登録画面で確認することができます。

<input type="button" value="削除"/>	
<input type="button" value="保存"/>	
メルマガユーザ更新	
メルマガユーザの更新、または削除を行います。	
名前	<input type="text" value="てすと"/>
メールアドレス	<input type="text" value="test@yxon.co.jp"/>
メールグループ	<input type="text" value="MailGroup"/>
性別	<input type="text" value="女性"/>
生年月日	<input type="text" value="2011-01-01"/>
パスワード	<input type="text"/>

7. メールマガジン環境設定

7.1 メールマガジン機能に関する環境設定について

- ① 画面上部のメニューバー内の「設定」をクリックします。



- ② サイドメニューの「メルマガグループ管理」をクリックします。



- (1) CSV 文字コード
エクスポートする文字コードを指定します。
- (2) メルマガ別最大送信数
 - A) グループ単位:1 分当たりの同一メールマガジンの最大メール送信の上限値を設定します。
 - B) メルマガ全体:1 分当たりの全メールマガジンの最大メール送信の上限値を設定します。

※入力値は半角数字のみ有効です。それ以外を入力すると設定が無効になります。
- (3) 登録時におけるユーザ存在時の扱い
 - A) 更新しない(追加のみ行う):存在する場合はエラーとし、更新は行いません。
 - B) 更新する:存在する場合は入力パラメータで上書きします。
- (4) メールマガジングループが存在しない場合
 - A) 登録する:存在しないメールグループでも登録可能。
 - B) 登録しない:存在しない場合は無視
(複数グループ登録の場合、別のグループは登録される)
- (5) メールアドレスチェック
 - A) javamail:JavaMail における InetAddress クラスでのチェック
 - B) javamail 以外の場合:E メール形式チェック用パターン文字列として、Java 正規表現を記入します。
- (6) 更新時パスワード認証
 - A) チェックしない:パスワードの確認は行いません。
 - B) チェックする(不正時はエラー):更新時、および削除時には password パラメータと実際のユーザパスワードが等しくなければなりません。

※パスワード変更時は old_password パラメータを、password パラメータ、DB 上のパラメータと比較します。
- (7) キャプチャ認証
 - A) 行わない:キャプチャ認証を行いません。
 - B) 行う:キャプチャ認証を必須とします。

※@@@captcha@@@ 関数を用いて画面に配置する必要があります
- (8) 更新時に別のメルマガのユーザ情報も更新する
 - A) 更新しない:送付パラメータの更新は対象メールグループのみ更新します。
 - B) 更新する:送付されたパラメータにてユーザ情報を一括更新します。

(9) メルマガ登録時送信元アドレス(デフォルト)

- A) メールアドレス：送信元アドレス
- B) 名前：送信者名

利用時には、登録フォームへパラメータとして、「email_template」を宣言します。

例：

```
<input type="hidden" value="ID" name="email_template">
```

※value 値に利用するコンテンツ ID を指定します。

オプションパラメータ

email_from_address：送信元のメールアドレス

email_from_name：送信元のユーザ名

※オプションパラメータ省略時は、「メールマガジン環境設定」画面のメルマガ登録時送信元アドレスに設定したメールアドレスと名前が適用されます。

例：

```
<input type="hidden" value="[送信元のメールアドレス]" name="email_from_address">
```

```
<input type="hidden" value="[送信元のユーザ名]" name="email_from_name">
```

※value 値に利用する[送信元のメールアドレス]、[送信元のユーザ名]を指定します。

(10) ユーザ情報拡張項目

ユーザ情報拡張項目名を設定することにより、メルマガユーザの情報に拡張項目を設定する事が可能です。

例：

Item1

Item2

※上記の例は、メールマガジンユーザの拡張項目を「Item1」、「Item2」で登録する場合の例となります。

※拡張項目は、改行区切りで登録下さい。

尚、拡張項目をメルマガユーザの情報に登録する場合は、登録フォームへ同一の Request パラメータ名で指定します。

例：

```
<input type="text" value="[拡張データ 1]" name="Item1">
```

```
<input type="text" value="[拡張データ 2]" name="Item2">
```

※value 値に登録する[拡張データ 1]、[拡張データ 2]を指定します。

8. メールマガジン用変換パラメータ

メールテンプレートなどで使用可能となります。

パラメータ名	内容
@@@mailmagazine:username@@@	ユーザの名前
@@@mailmagazine:email@@@	メールアドレス
@@@mailmagazine:password@@@	パスワード
@@@mailmagazine:groupname@@@	メールグループ名
@@@mailmagazine:birthday@@@	生年月日
@@@mailmagazine:created@@@	登録日
@@@mailmagazine:updated@@@	最終更新日
@@@mailmagazine:<<拡張項目名>>@@@	その他拡張項目

※生年月日、登録日、最終更新日は format 指定が可能

例：生年月日の場合

@@@mailmagazine:birthday:format=%Y年%m月%d日@@@

9. メールマガジンユーザ「更新」、「削除」について

mailmagazine.jsp に mode パラメータを送信すると機能の変更を可能とします。

※ mode パラメータ無し、または不正(create|update|delete 以外)の場合には、mode パラメータを create として扱います。

(1) **create** : メールマガジンユーザを登録します。

- A) 対象メールグループにメールアドレスが存在しない場合は作成
- B) 対象メールグループにメールアドレスが存在する場合は「メールマガジングループが存在しない場合の扱い設定」による。

例 : <input type="hidden" value="create" name="mode">

(2) **update** : 対象のメールアドレス、メールグループのレコードを更新します。

「情報更新時に同一メールアドレスのレコードについて更新の指定可能」が更新する場合は同一メールアドレス全て更新します。

例 : <input type="hidden" value="update" name="mode">

(3) **delete** : 対象のメールアドレス、メールグループのレコードを削除します。

※削除を行った場合、物理削除となり削除データの復元は行えません。

例 : `<input type="hidden" value="delete" name="mode">`

10. メールマガジンパスワード確認

password_confirm パラメータを送付すると、password パラメータと等しいかをチェックします。

例 :

パスワード : `<input name="password_confirm" type="text">`

パスワード (再入力) : `<input name="password" type="text">`

11. メールマガジンパスワード変更

old_password パラメータを送付すると、old_password にて現在のパスワードと認証し、正常の場合は password パラメータの値に更新する。

※mailmagazine.jsp の mode=update 時となります。

※「更新時パスワード認証」の設定が「チェックする(不正時はエラー)」の場合チェックします。

例 :

旧パスワード : `<input name="old_password" type="text">`

新パスワード : `<input name="password" type="text">`

12. メールマガジンメールアドレス変更

old_email パラメータを送付すると、old_email にて現在のメールアドレスと認証し、正常の場合は email パラメータの値に更新する。

※mailmagazine.jsp の mode=update 時となります。

例 :

旧メールアドレス : `<input name="old_email" type="text">`

新メールアドレス : `<input name="email" type="text">`

13. メールマガジンバリデーション機能

name : validate_項目名を指定する事でバリデーション機能が使用できます。

例 :

```
<input value="ID" name="redirect_invalid" type="hidden">
```

※ID はエラーページのコンテンツ ID となります。

エラー項目は、###error### 関数で取得する事が可能です。

旧パスワード : <input name="old_password" type="text">

```
<input name="validate_old_password" value="text" type="hidden">
```

新パスワード : <input name="password" type="text">

```
<input name="validate_password" value="text" type="hidden">
```

以 上